

25条大集会にご参集、ご協力いただいた皆さまへ

10. 28生活保護アクションIN日比谷実行委員会

2015年10月28日は、前日まで雨の予報だったのが嘘のように、朝から雲一つない青空でした。全国各地から、生活保護を利用する当事者や支援者の方々が続々と集まり、日比谷公園は、予想をはるかに上回る4000人の人々の熱気に満たされました。

憲法25条の歴史上、画期的な取り組みを成功させることができたのは、ひとえに、呼びかけ人、賛同人（団体）、当日スタッフ、そして参加者として多くの方々からご協力をいただいたおかげです。実行委員会一同、心よりお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

4000人の人たちが、一斉に「25」と書かれたプラカードを掲げる姿は壮観でした。集会後には、銀座の街中に向けて、「生活保護は命の保障！」と声をあげながらパレードが行われました。

生活保護と憲法25条をテーマにした集会で、これだけの数の人たちが一つの場所に集い、声をあげたのは前代未聞のことです。これまでになく幅広い、各界の著名人の方々も「呼びかけ人」として取り組みを応援してくださいました。

そして、集会に参加した誰もから、特に生活保護を利用する当事者の皆さんから、「元気をもらった」「声をあげていいんだ、と勇気をもらった」という感想をいただいたのが何よりの成果だったと思います。

一方、準備期間も短く、さまざまな団体、個人で構成された実行委員会による初めての試みであったため、スタッフ間の意思疎通や関係先への配慮が不十分な面もありました。今後の取り組みに活かしていきたいと思えます。

社会保障を削減し、憲法25条を骨抜きにしようという動きは止まるどころを知りません。私たちは、今回の取り組みを出発点として、さらなる取り組みを模索していく予定です。

これからも、ご支援、ご協力をよろしくお願い致します。